

地域のつながり 四日市居場所ネットワーク通信

第2号

発行月:2024年10月

発行者:NPO 法人市民社会研究所 (委託者 四日市市)

全世代が集う地域住民の居場所となっています

さろん de 志氏我野 (羽津地区まちづくり推進協議会)

古民家を活用した「さろん de 志氏我野」



羽津地区にある「さろん de 志氏我野」。ここは羽津地区まちづくり推進協議会（以下、羽津まち協）の活動拠点であり、全世代が集う地域住民の居場所となっています。

羽津まち協は、乳幼児子育て支援や子供食堂、健康体操や生活支援（住民主体サービス）の高齢者支援、障害者支援の福祉事業や、お祭り等の文化、スポーツによる健康推進、青少年育成の社会教育事業、防犯や防災等の安全安心事業等、さまざまな活動に取り組んでいます。

8月10日(土)に羽津まち協主催の羽津盆踊り大会が開催されたので見学に行ってきました。子どもからお年寄りの方までたくさんの地域の皆さんが参加されており、人口減少、少子高齢化等で地域のお祭りが減っていている今の時代、羽津地区は今もなお、お祭りが「地域の皆さんの居場所」になっています。

羽津盆踊り大会



学生ボランティアが子供食堂をサポート



羽津まち協では、子供食堂やお祭り、防災訓練等で学生ボランティアが活躍しています。また、羽津地区に引っ越してきた若い世代もボランティアに参加しています。羽津まち協の会長は、「子どもの時から地域と関わることや、新しい住民の受け入れが大切」とおっしゃっていました。

ゲームを使った 新しい居場所スタイル

北勢地域若者サポートステーション

×

NPO 法人ユニバーサル就労センター

NPO 法人市民社会研究所は、北勢地域若者サポートステーションの利用者と NPO 法人ユニバーサル就労センターの利用者（障害がある人）を対象とした、e スポーツとボードゲームを活用した居場所づくりを行っています。毎月第3金曜日午後、会場はトレーニングカフェスプラウト。出入り自由、何もなくても良い自由な居場所となっています。9/20(金)はボードゲーム指導者の川北さん（NPO 法人津市 NPO サポートセンター理事長）が数字を使ったボードゲームを用意してくれました。

ゲームがあると、障害が比較的重い人、軽い人、障害がない人が、一緒に楽しく交流することができます。これまでに何度も参加している若者から「自分の持っているボードゲームを持ってきてみんなとやりたい」と声が上がったり、e スポーツを「一緒にやろう」とほかの人に声をかけたりと、主体性やコミュニケーション力に前向きな変化が見られ、参加者の成長を感じる事が出来ました。



テーブルを囲んでボードゲームを楽しむ参加者



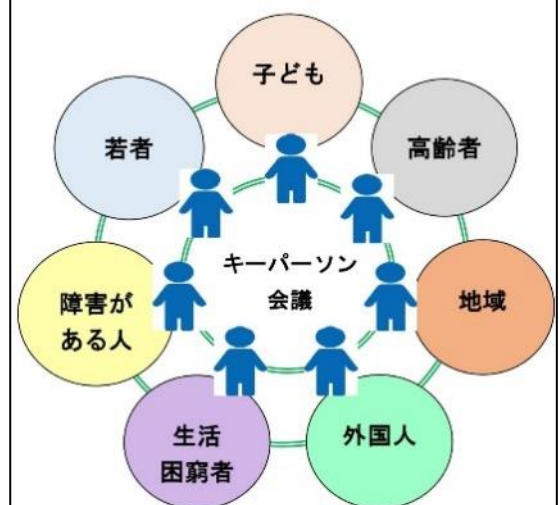
参加者が自主的に持ってきたカードゲーム

四日市居場所ネットワークとは

四日市市内には、こども食堂や高齢者サロン、学童保育所、認知症カフェなど、さまざまな福祉的居場所があります。子ども、若者、高齢者、障害者、外国人、生活困窮者等のさまざまな分野の居場所がつながり、総合的な居場所ネットワークをつくっていきます。

居場所ネットワークができると、いろんな分野の居場所どうしの交流や、居場所を運営する人どうしが、すぐに困りごとを相談したり、情報共有できたりと、様々なメリットがあります。興味を持たれた方は問合せ先までご連絡ください。みんなで一緒につくりましょう！

四日市居場所ネットワークのイメージ



【問合せ先】

発行者：NPO 法人市民社会研究所（委託者：四日市市健康福祉部福祉総務課）

住 所：〒510-0086 四日市市諏訪栄町 3-4

電 話：059-355-5115 メール：ssk21ww@yahoo.co.jp

※電話は「伊勢おやき本舗」で出ます